

第19回 J-NOAセミナー

ライブ配信開催のご案内

第一部 「2023 広告メディアの動向」

「2022 日本の広告費」にまつわる解説をはじめとして、新聞折込広告のみならず、広告メディアの動向を広く見渡し、コミュニケーションの潮流を掘り下げる内容のお話を頂戴いたします。また、オンライン会議やリモートワークなど社会生活における DX の加速に伴って変化した生活者の消費行動に、新聞折込広告がどのように寄り添っていくべきかについてもお話しいたします。

講師

北原 利行 氏

株式会社 電通
電通メディアイノベーションラボ
研究主幹



講師略歴 東京工業大学工学部電気電子工学科卒業、同大学院総合理工学研究科物理情報工学専攻修士課程修了。株式会社 電通に入社、情報システム部門、経営計画部門を経て研究開発部門に所属。2011年より現職。マス・メディアやコミュニケーションの研究、メディア企業のコンサルティング、組織人事制度コンサルティング、広告および関連市場・業界動向調査などの業務に従事。『情報イノベーター〜共創社会のリーダーたち〜』（共著、1999 講談社）等、著書論文多数。東京工業大学大学院・非常勤講師、立教大学大学院・専任講師、法政大学大学院・専任講師、総務省研究会・専門委員、経済産業省研究会・専門委員、(財)知的財産研究所・専門委員等を歴任、JASRAC 寄付講座・講師、JICA 研修・講師など講師・講演多数。地方紙を中心とした新聞社に関するさまざまな調査、プロジェクトに従事。新聞社での講演も多数。

森永 陸一郎 氏

株式会社 電通
電通メディアイノベーションラボ
主任研究員



講師略歴 早稲田大学商学部卒業、株式会社 電通に入社。クリエイティブ部門で主にテレビ・ラジオCMの企画制作、プロデュースを担当。その後、総務部門を経て2012年より現職、研究開発部門へ。広告を取り巻く環境の変化を捉えていく「日本の広告費」の主担当として、各種調査、推定作業を行っている。

第二部 「2022 年新聞折込広告の市場動向と活用事例」

2022年はコロナ禍の影響が続く中でも、消費活動は徐々に活況を見せ始めました。反面各種物価の高騰が消費の伸びを抑え込み、広告主は販促予算を削減してしまう状況を生み出しています。

2022年の新聞折込広告の市場も同様に一進一退であり、あらためて世相を反映している様子が実感できます。新聞折込広告の出稿統計データで、定量的な側面から2022年の動向を振り返り、合わせて会員の皆様にご参考いただけるよう、新聞折込広告の活用事例を紹介します。

講師

河野 大児郎 一般社団法人 日本新聞折込広告業協会 マーケティング委員会

開催概要

- 開催日** 令和5年3月30日(木) 14:00～16:30(予定) YouTubeにてライブ配信。
※尚、ご購入頂いた方は、当日のライブ配信動画を期間中、YouTubeで視聴することができます。
- 視聴費用** 視聴にはID(パスワード)の購入が必要となります。
1社様3ID: 9,900円からお申し込みいただけます。また、視聴希望者が多い場合には、
1ID: 3,300円で追加購入いただけますのでご利用ください。 ※後日、請求書を送付いたします。
- 申込受付** 令和5年3月2日(木)から開始
※お申し込みはJ-NOAホームページからお願いします。 <https://www.j-noa.jp/>
- お問合せ** 一般社団法人 日本新聞折込広告業協会 事務局 TEL.03-6285-2687